

# ねりまの文化財

## 文化財に親しもう！ 東京文化財ウィーク2010

今年も文化の秋に「東京文化財ウィーク」が実施されます。毎年11月1日から11月7日までの7日間は「文化財保護強調週間」です。この期間に全国各地で文化財に親しむことを目的に、様々な事業が行われます。

東京文化財ウィークでは、これに合わせて都内全域で文化財を一齐に公開するとともに、関連した企画事業を実施します。

### ■企画事業

10月1日(金)～11月30日(火)

練馬区の企画事業

□国登録文化財「佐々木家住宅主屋」の特別公開

□東京9区文化財古民家めぐり

□ふるさと文化講座

□ギャラリ―企画展

□石神井城跡発掘パネル展

□特別展

「御・鷹・場徳川將軍家の鷹狩」

■公開事業

10月30日(土)～11月7日(日)

区内の国および都指定の文化財が公開されます。

《解説会》

「石神井城跡解説会」

「尾崎遺跡出土品解説会」

※各事業の詳細は本紙2～3ページをご覧ください。

◎ガイド冊子「東京文化財ウィーク」

9月下旬に練馬区教育委員会事務局文化財係(区役所本庁舎11階)や区立図書館などで配布する予定です。東京都教育委員会のホームページにも掲載されます。練馬区以外の事業にも参加できますので、ご覧ください。

練馬区  
教育委員会事務局  
生涯学習課  
(文化財係)  
〒176-8501  
練馬区豊玉北6-12-1  
Tel 03(5984)2442

8月1日(日)に  
リニューアルオープン！  
国登録記念物  
牧野記念庭園  
(牧野富太郎宅跡)

平成21年1月に国の登録記念物(遺跡・名勝地関係)となった牧野記念庭園が、改修工事を終えて新たにオープンしました。牧野富太郎博士(二八六二―一九五七)の住居跡を一部再現し、資料展示室などを整備しました。牧野博士は、世界的に有名な植物学者で、晩年の約30年間をこの地、東大泉6-34-4で過ごしました。庭園は当時のまま残され、書斎の一部や牧野博士が命名したスエコザサ(写真右)などの植物が多数残されています。

【開園時間】午前9時～午後5時

(火曜日・年末年始休園)

【問合せ】環境部みどり推進課

花とみどりの相談所

03-3976-9402



写真提供:花とみどりの相談所



※文化財を訪れる際には、所有者や周囲の人の迷惑にならないように注意してください。

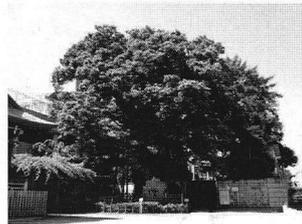
# 区内の国指定・都指定文化財が公開されます

## ◇練馬白山神社の大ケヤキ

【国指定天然記念物】

白山神社の2本のケヤキは、いずれも樹齢約900年と推定

される全国でも有数の巨木です。源義家が永保3年(一一〇八三)、「後三年の役」に際して戦勝を祈願して苗を奉納したと伝えられています。



【所在】練馬4-2 白山神社境内  
【交通】豊島園駅(西武豊島線)・都営大江戸線)下車徒歩5分

## ◇三宝寺池沼沢植物群落

【国指定天然記念物】

三宝寺池の中央「中の島」周辺を範囲とし、コウホネ、ミツガシワ、ハンゲシヨウ、カキツバタなどの水生植物を中心に貴重な植物相がみられます。

## ◇石神井城跡及び三宝寺池

【都指定旧跡】

三宝寺池は武蔵野三大湧水池の一つで、石神井川の水源の一つにもなっていました。三宝寺池南側の台地に石神井城跡があります。この城は中世豊島氏の拠点の一つでした。

【所在】石神井台一丁目  
都立石神井公園内

【交通】石神井公園駅(西武池袋線)  
下車徒歩20分

## ◎石神井城跡発掘パネル展

石神井城跡主郭跡の公開期間中、主郭内で発掘パネル展を行っています。

【日時】10月30日(土)～11月7日(日)  
午前9時30分～午後4時30分

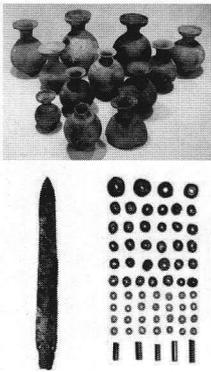
問合せは石神井公園サービスセンター  
なお、11月3日(水・祝)午前11時から30分程度の石神井城跡解説会を行います。当日現地受付 ※荒天中止  
問合せは石神井公園ふるさと文化館

## ◇丸山東遺跡方形周溝墓

【都指定有形文化財】

大泉町三、四丁目に所在した丸山東遺跡の方形周溝墓4号を中心に出土した弥生式土器12点・ガラス玉71点・管玉5点・鉄剣1口です。武蔵野台地における弥生時代後期後半の方形周溝墓一括出土品として秀逸です。

【所在】石神井公園ふるさと文化館



## ◇小野蘭山墓及び墓誌

【都指定有形文財】

小野蘭山(一七二九～一八一〇)は江戸時代中期の本草学(博物学)者です。大正12年の関東大震災の罹災により浅草から現在地に移転しました。

【所在】練馬4-27 迎接院墓地内  
(十一ヶ寺内)

【交通】豊島園駅(西武豊島線)・都営大江戸線)下車徒歩5分

## ◇尾崎遺跡

【都指定史跡】

春日小学校の建設にあたって、発掘調査された旧石器時代から江戸時代までの複合遺跡です。旧石器時代でも古い時期の石器である局部磨製石斧など尾崎遺跡出土品(区指定文化財)が展示室でご覧になれます。

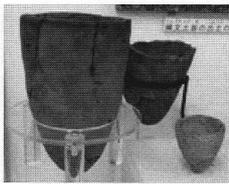
【所在】春日町5-12 春日小学校内  
【交通】練馬春日町駅(都営大江戸線)  
下車徒歩8分

【日時】10月30日(土)、31日(日)、  
11月3日(水・祝)、6日(土)、  
7日(日) 午前10～午後4時

※校内に立入る際には必ず学校の受付にお申し出ください。

## ◎出土品解説会

11月7日(日)の午前11時と午後2時の2回、見学者へ解説を行います。問合せは文化財係



## 国登録有形文化財 建造物 特別公開

### 「佐々木家住宅主屋」

小竹町一丁目

目

「佐々木家住宅主屋」は、平成22年1月に国の登録有形文化財となった同潤会の分譲住宅です。同潤会とは関東大震災後の復興策として住宅建設などを目的に設立した財団法人です。江古田分譲住宅は、昭和9年に、郊外型の庭付き一戸建て木造住宅として30棟建設されました。佐々木家住宅は、当時のまま大切に残された唯一のものでした。

普段は公開されていない佐々木家住宅主屋を、住んでいた方の話も交えてご覧になれます。

【日時】10月24日(日)  
午前10時と午後2時の二回

【申込み】往復ハガキに希望時間・住所・氏名(ふりがな)・年齢(15歳以上、中学生を除く)・電話番号を記入の上、10月7日(木)までに文化財係へ(二枚につき一名)

【定員】各回10名(多数の場合、抽選)

詳細は「ねりま区報」9月21日号を「ご覧ください。」



# 東京文化財ウィークガイドステーション 石神井公園ふるさと文化館

石神井公園ふるさと文化館は、豊かな歴史や自然に恵まれた石神井公園に隣接する場所に、今年3月28日に開館しました。練馬区の歴史や伝統文化、自然などについて、体験しながら楽しく学ぶことができ、観光情報も発信する新しい博物館です。ぜひ石神井公園ふるさと文化館をガイドステーションとして区内の文化財巡りをお楽しみください。

○住所 〒177-0041

練馬区石神井町5-12-16

○電話 03-3996-4060

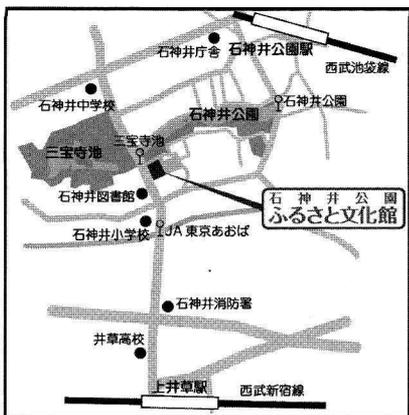
○交通 西武池袋線「石神井公園駅」

下車徒歩15分

○開館時間 午前9時～午後6時

○休館日 月曜日 年末年始(月曜が祝

休日の場合、直後の祝休日でない日)



## 古民家の解説会

10月1日から11月30日まで23区内にある9軒の文化財古民家が「東京9区文化財古民家めぐり」として公開されます。練馬区では明治20年代に建てられた区指定文化財「旧内田家住宅」を公開しています。この機会に合わせて、「旧内田家住宅」の解説会を行います。さらに「練馬・板橋古民家めぐり」も行います。

○「旧内田家住宅解説会」

【日時】11月14日(日) 午前11時

【講師】東北芸術工科大学講師

三浦 卓也

【会場】旧内田家住宅

(石神井公園ふるさと文化館隣接)

【申込み】当日現地受付

○「練馬・板橋古民家めぐり」

「旧内田家住宅解説会」参加の後、午後から板橋区徳丸に建つ江戸期の古民家「旧粕谷家住宅」の解説会に参加できます。移動は各自で交通機関(路線バス)を利用していただきます。

【定員】20名(抽選)

【申込み】10月21日(木)～11月2日

(火)までに往復ハガキで

石神井公園ふるさと文化館へ

## 東京文化財ウィーク企画事業 会場 石神井公園ふるさと文化館

### 展覧会

展覧会名	会期	観覧料
ギャラリー企画展 「わがまち練馬の風景 ―奥下義昭染色画から―」	10月23日(土)～ 11月28日(日)	無料
特別展 「御・鷹・場 ―徳川将軍家の鷹狩―」	11月20日(土)～ 1月16日(日)	一般300円、高校生・大学生200円、 65歳以上～75歳未満・障害者150円 中学生以下と75歳以上は無料

### ふるさと文化講座

講座名	日時	講師	募集開始日
風土が生み出した食文化	10月11日(月・祝) 午後3時～4時30分	食文化研究家 加藤 智春	9月22日(水)
東京近郊の年中行事	10月17日(日) 午後2時～4時	二松学舎大学講師 田中 正明	10月1日(金)
友禅の成り立ち	11月21日(日) 午後2時～3時30分	伝統工芸士 江上 昌幸	11月2日(火)
練馬の民間信仰	11月27日(土) 午後2時～4時	法政大学講師 菊地 照夫	11月11日(木)

いずれの講座も、【定員】100名【会場】石神井公園ふるさと文化館

【申込み】電話で石神井公園ふるさと文化館へ(無料、先着順)

※詳細は、募集開始日直前の「ねりま区報」各号をご覧ください。

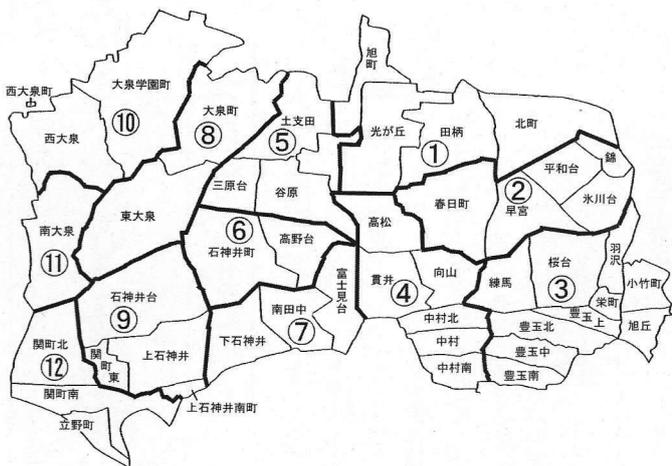
# 文化財を次代に伝える 文化財保護推進員の紹介

練馬区文化財保護推進員制度は、区の文化財保護条例に基づき、昭和63年に設置されました。平成22年4月1日付で、第12期練馬区文化財保護推進員に12名の方を委嘱しました。任期は2年です。11名が再任され、前期に富士見台・南田中地域を担当していた蜷川葉子さんの後任として岩崎秀男さんが就任しました。

練馬区は人口が70万人を超え、今も増加傾向にあります。都営大江戸線などが乗り入れ、交通の便もよくなり、区内の様子も変わりました。武蔵野の面影をみせていた雑木林や田畑の広がる景観が変わりつつあり、路傍の石造物などの文化財も開発により消滅していくことが危惧されています。

そのような状況のなかで、推進員の方々は下図のとおり12に分けた区内の各地域を担当して、巡回し、文化財の現状を確認、聞き取り調査するなど地道な活動を続けています。

また、教育委員会が実施するさまざまな文化財関係事業にもご協力をいただき、文化財保護の重要性を区民に伝えていきます。これらの活動の内容や結



果は、年に3回開催される推進員連絡会で文化財係に報告されています。私たちの身近な文化財を守り、次代へと伝えていくうえで、大変重要な役割を担っている文化財保護推進員の方々の活動に、どうぞご理解とご協力をお願い致します。



①田澤 健男



②飯田 静江



③鈴木 曹元



④佐藤 光治



⑤鷺田 芳夫



⑥須賀 頼子



⑦岩崎 秀男



⑧徳川 達子



⑨長坂 淳子



⑩奥野 雅司



⑪松下 真理



⑫鈴木 義範

## 池淵遺跡第九次調査 遺跡見学会を行いました

池淵遺跡(石神井町五丁目)において5月11日から26日まで東京都埋蔵文化財センターにより、発掘調査が実施され、縄文時代後期の遺構や土器、石器が出土しました。

5月19日(水)に行った遺跡見学会は、雨天にもかかわらず、約50人が参加しました。今年度中に、発掘調査報告書が刊行される予定です。



## 第22回練馬区伝統工芸展

代々受け継がれてきた伝統の心と技が込められた作品の数々。この機会に是非、練馬の伝統工芸に触れてみてはいかがでしょうか？

日時 10月29日(金)～31日(日)

午前10時～午後5時

会場 石神井公園区民交流センター

ピアレスA棟2階・3階

内容 展示・実演・販売・体験コーナー  
他

主催 練馬区伝統工芸会

後援 練馬区・練馬区教育委員会・練馬区観光協会